PARTIAL TRANSLATION OF REFERENCE 6

Japanese Patent Laid-open No. 2002-175301 Laid-open on June 21, 2002 Japanese Patent Application No. 2000-372892 Filed on December 7, 2000

Title of the Invention: Map Information Retrieval Apparatus

Description of the Invention:

The present invention relates to a map information retrieval apparatus for providing a search result on map information in accordance with a search request made by a user.

Fig. 1 shows a total system using a map information retrieval apparatus according to the invention. A map information retrieval apparatus 1 comprises a WWW server 6 connected to a user terminal 2 through an IP network 3, a user certification database 7, a map information database 8, an attribute information database 9 and a profile database 10.

Fig. 3 shows a flowchart of the operation performed in map information retrieval apparatus 1. In step 1, when user terminal 2 gets access to map information retrieval apparatus 1, user certification database 7 certificates user terminal 2. In step 2, WWW server 6 causes map information and a search menu for initial image to be displayed on user terminal 2. In step 3, WWW server 6 runs a search on map information database 8 in accordance with a search request made by using the search menu and returns a list of search results. In step 4, WWW server 6 causes profile database 10 to store, as a profile, search history information when a user performs a search. In step 5, WWW server 6 analyzes a search trend of each user from the search history information.

In step 2, the map information and the search menu can be changed in accordance with a result of analysis if a user has got access to WWW server 6 twice or more.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-175301

(P2002-175301A)

最終頁に続く

(43)公開日 平成14年6月21日(2002.6.21)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ			ŕ	-7]- *(多考)
G06F	17/30	170		G06F	17/30		170C	2C032
		110					110F	5B050
		310					310B	5B075
		3 4 0					340B	
G06T	11/60	300		G061	11/60		300	
			審查請求	未請求	求項の数4	OL	(全 9 頁)	最終頁に統

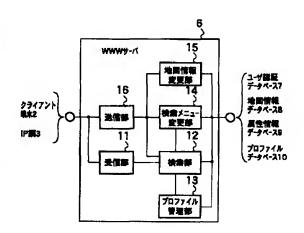
(21)出職者号	特職2000-372892(P2000-372892)	(71)出職人	399041158
			西日本電信電話株式会社
(22)出廣日	平成12年12月7日(2000.12.7)		大阪府大阪市中央区馬場町3番15号
		(71)出版人	399040405
			東日本電信電話株式会社
			東京都新宿区西新宿三丁目19番2号
		(72)発明者	金子 真也
			大阪府大阪市中央区馬場町3番15号 西日
			本電信電話株式会社内
		(74)代理人	100083806
			弁理士 三好 秀和 (外4名)
		i e	

(54) 【発明の名称】 地図情報検索装置および方法

(57)【要約】

【課題】 利用者にとっての地図情報検索の使用利便性 を向上させる。

【解決手段】 プロファイル管理部13では、ユーザの検索履歴情報をプロファイルデータベース10に記録し、ユーザごとに検索傾向を解析する。そして、この解析結果に基づいて、地図情報変更部15では、ユーザがアクセスしてきたときの初期画面用の地図情報を検索頻度の高い地域の地図情報に変更する。また、検索メニュー変更部14では、検索頻度の高い事項について予め記載しておくように検索メニューを変更する。



(3/)100

(4,

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して接続された端末に 地図情報の検索結果を提供する地図情報検索装置におい て、

1

端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納しておく データベースと、

この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析する解析 手段と、

この解析の結果に基づいて利用者ごとに検索メニューに 記載する事項を変更する検索メニュー変更手段と、

この変更された検索メニューを端末に表示させる表示手 段と、

を有することを特徴とする地図情報検索装置。

【請求項2】 ネットワークを介して接続された端末に 地図情報の検索結果を提供する地図情報検索装置におい て、

端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納しておく データベースと、

この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析する解析 手段と、

この解析の結果に基づいて利用者ごとに初期画面用の地図情報を変更する変更手段と、

この変更された初期画面用の地図情報を端末に表示させる表示手段と、

を有することを特徴とする地図情報検索装置。

【請求項3】 ネットワークを介して接続された端末に 地図情報の検索結果を提供する地図情報検索方法におい て、

端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納しておく 段階と、

この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析する段階と、

この解析の結果に基づいて利用者ごとに検索メニューに 記載する事項を変更する段階と、

この変更された検索メニューを端末に表示させる段階 と、

を有することを特徴とする地図情報検索方法。

【請求項4】 ネットワークを介して接続された端末に 地図情報の検索結果を提供する地図情報検索方法におい て、

端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納しておく 段階と、

この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析する段階と、

この解析の結果に基づいて利用者ごとに初期画面用の地 図情報を変更する段階と、

この変更された初期画面用の地図情報を端末に表示させる段階と、

を有することを特徴とする地図情報検索方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、利用者の検索要求 に従って地図情報の検索結果を提供する地図情報検索装 置に関し、特に地図情報の検索を利用者にとって容易に できるようにする技術に関する。

[0002]

【従来の技術】近年、インターネット等のネットワーク 環境を利用した地図情報の検索サービスが普及しつつあ る。これは、利用者がクライアント端末を用いてネット 10 ワークを介して地図情報検索装置へアクセスし、そのと き表示された検索メニューを利用して検索要求をし、地 図情報検索装置での検索結果として地図情報を取得する というものである。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の地図情報の検索サービスでは、全ての利用者に対して画一的な検索メニューが提供され、定型のメインメニューから情報を絞ったサブメニューが順次表示されるにすぎないため、個々の利用者に対応したメニュー構成となっておらず、利用者としては必ずしも使い易いものではなかった。

【0004】本発明は、上記に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ユーザにとっての使用利便性を向上させ得る地図情報検索装置および方法を提供することにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、請求項1記載の本発明は、ネットワークを介して接続された端末に地図情報の検索結果を提供する地図情報の検索装置において、端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納しておくデータベースと、この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析する解析手段と、この解析の結果に基づいて利用者ごとに検索メニューに記載する事項を変更する検索メニュー変更手段と、この変更された検索メニューを端末に表示させる表示手段と、を有することを特徴とする。

【0006】請求項2記載の本発明は、ネットワークを介して接続された端末に地図情報の検索結果を提供する地図情報検索装置において、端末の利用者ごとに過去の40 検索履歴情報を格納しておくデータベースと、この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析する解析手段と、この解析の結果に基づいて利用者ごとに地図情報の初期画面を変更する変更手段と、この変更された初期画面用の地図情報を端末に表示させる表示手段と、を有することを特徴とする。

【0007】請求項3記載の本発明は、ネットワークを 介して接続された端末に地図情報の検索結果を提供する 地図情報検索方法において、端末の利用者ごとに過去の 検索履歴情報を格納しておく段階と、この検索履歴情報 から利用者の検索傾向を解析する段階と、この解析の結 果に基づいて利用者ごとに検索メニューに記載する事項 を変更する段階と、この変更された検索メニューを端末 に表示させる段階と、を有することを特徴とする。

【0008】請求項4記載の本発明は、ネットワークを 介して接続された端末に地図情報の検索結果を提供する 地凶情報検索方法において、端末の利用者ごとに過去の 検索履歴情報を格納しておく段階と、この検索履歴情報 から利用者の検索傾向を解析する段階と、この解析の結 果に基づいて利用者ごとに初期画面用の地図情報を変更 する段階と、この変更された地図情報の初期画面を端末 10 に表示させる段階と、を有することを特徴とする。

【0009】請求項1乃至4記載の本発明にあっては、 端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納してお き、この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析した ときの解析結果に基づいて、利用者ごとに検索メニュー に記載する事項、あるいは初期画面用の地図情報を変更 するようにしたことで、利用者としては再度同じような 検索作業を行う必要性をなくし、利用者にとっての地図 情報検索の使用利便性を向上させるようにしている。

【0010】なお、ここでいう検索メニューとは、検索 20 要求を受け付けるときに表示されるメニューの他、検索 結果の一覧を表示するときに表示されるメニュー等も含 むものとする。

[0011]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい て図面を用いて説明する。

【0012】図1は、一実施の形態における地図情報検 索装置を用いた全体的なシステムの構成を示すブロック 図である。同図の地図情報検索装置1は、メインプログ ラムを動作させるWWWサーバ6と、このWWWサーバ 30 6に接続されたユーザ認証データベース7と、地図情報 データベース8と、属性情報データベース9と、プロフ ァイルデータベース10とを有する構成である。さら に、WWWサーバ6は、IP網3を介してユーザのクラ イアント端末2に接続される。この地図情報検索装置1 は、地図情報検索サービスの提供者により運営される。 【0013】ユーザ認証データベース7は、各ユーザに

ついて氏名や住所、ユーザID、パスワード等の情報を 格納しており、ユーザ認証の処理を行う。

【0014】地図情報データベース8は、画像データや 40 テキストデータによる地図情報を格納している。

【0015】属性情報データベース9は、電話番号検 索、自由分検索、住所検索、駅名検索、郵便番号検索な どの検索手法に対応した検索メニューや検索情報を格納 しており、ユーザによる検索手法の選択を属性情報とし て把握し、検索情報の検索を行う。

【0016】プロファイルデータベース10は、検索対 象となった地域情報や検索項目情報等の検索履歴情報を プロファイルとして格納する。

ック図である。同図のWWWサーバ6は、受信部11 と、検索部12と、プロファイル管理部13と、検索メ ニュー変更部14と、地図情報変更部15と、送信部1 6とを有する構成である。

【0018】受信部11は、ユーザからの検索要求を受 け付けるためのものである。

【0019】検索部12は、ユーザがアクセスしてきた ときに初期画面用の地図情報とともに検索メニューを提 供する。また、ユーザからの検索要求に基づいて地図情 報データベース8を検索し、その検索結果の一覧や検索 結果としての地図情報を提供する。

【0020】プロファイル管理部13は、検索履歴情報 をプロファイルデータベース10への記録したり、この 検索履歴情報からユーザの検索傾向の解析を行う。

【0021】検索メニュー変更部14は、プロファイル 管理部13による解析結果に基づいて、検索頻度の高い 事項については検索メニューに予め記載したり、検索結 果一覧の上段に記載するようにする。

【0022】地図情報変更部15は、プロファイル管理 部13による解析結果に基づいて、初期画面用の地図情 報を検索頻度の高い地域の地図情報に変更する。

【0023】送信部16は、検索メニューや検索結果、 地図情報等をユーザのクライアント端末2へ送信する。

【0024】図3は、地図情報検索装置1での処理の概 略を示すフローチャートである。ここでは、各ステップ での処理を簡単に説明し、その詳細については後述する こととする。

【0025】ステップ1で、ユーザのクライアント端末 2からアクセスがあったとき、ユーザ認証データベース 7でその認証を行う。

【0026】ステップ2で、検索部12は、クライアン ト端末2に初期画面用の地図情報と検索メニューとを表 示させる。

【0027】ステップ3で、検索部12は、ユーザが検 索メニューを用いて指示してきた検索要求に従って地図 情報データベース8を検索し、その検索結果の一覧、あ るいは検索結果としての地図情報を返信する。

【0028】ステップ4で、プロファイル管理部13 は、ユーザが検索作業をしたときの検索履歴情報をプロ ファイルとしてプロファイルデータベース10に記録す る。

【0029】ステップ5で、プロファイル管理部13 は、検索履歴情報からユーザごとに検索傾向を解析す

【0030】また、ステップ2では、ユーザのアクセス が2回目以降である場合には、プロファイル管理部13 による解析結果に基づいて、地図情報変更部15は初期 画面用の地図情報を検索頻度の高い地域の地図情報に変 更し、検索メニュー変更部14は検索頻度の高い事項に 【0017】図2は、WWWサーバ6の構成を示すブロ 50 ついては検索メニューに予め記載したり、検索結果一覧 5

の上段に記載する。

【0031】図4は、図3のステップ1でのユーザ認証の詳細な処理を示すフローチャートである。

【0032】ステップ11で、ユーザがクライアント端末2から地図情報検索装置1のURLアドレスを指定してアクセスすると、ステップ12で、クライアント端末2の画面にスタートページが表示される。

【0033】ステップ13で、ユーザは、この画面上でユーザ登録が済んでいるか否かを入力する。ユーザ登録が未だの場合はステップ14で登録を行い、ユーザ登録 10が済んでいる場合はステップ15でユーザIDとパスワードの入力を行う。ゲストユーザの場合は、ゲスト用のユーザIDとパスワードを入力する。

【0034】ステップ16では、ステップ14でユーザ登録があったときに、入力された事項を確認し、ステップ17で、そのユーザのID、パスワード、氏名、住所、電話番号等のユーザ情報をユーザ認証データベース7に登録する。

【0035】ステップ18で、ユーザ登録が成功したか 否かを確認し、成功しなかった場合にはステップ12へ 20 戻り、成功した場合にはステップ22へ進む。

【0036】ステップ19では、ステップ15でユーザ ID等の入力があったときに、ユーザ認証データベース 7に格納されているそのユーザの情報を読み出して照合 する。

【0037】ステップ20で、登録ユーザでない場合にはステップ21へ進んでエラー表示をし、登録ユーザである場合にはステップ22へ進む。ステップ22では、図3のステップ2での地図情報表示処理に移行する。

【0038】図3のステップ2の処理では、図8に示す 30ような初期画面をクライアント端末2の画面に表示させる。この初期画面は、初期地図情報81と検索ボタン82とを有する構成である。この初期地図情報81は、ユーザが初めてアクセスしてきたときやゲストユーザがアクセスしてきたときに表示するものであり、日本全体のイメージを示す画像となっている。検索ボタン82では、「電話番号検索」「自由文検索」「住所検索」「店舗検索」「駅名検索」「郵便番号検索」等の属性情報が表示され、これらを選択できるようになっている。

【0039】例えば、「自由文検索」が選択されると、図9に示すような検索メニューの画面がクライアント端末2の画面に表示される。この検索メニューの画面では、自由文入力欄91が表示され、検索ボタン82についてはそのまま表示される。

【0040】図5は、図3のステップ3での検索、およびステップ4でのプロファイル記録の詳細な処理を示すフローチャートである。ここでは一例として「自由文検索」が選択された場合の処理について説明する。

【0041】ステップ31で、ユーザが自由文入力欄9 テップ53~ 1に例えば「自宅近辺のコンビニ」というような自由文 50 56へ進む。

を入力すると、ステップ32で、検索部12は、属性情報データベース9を検索して該当する店舗の名称や住所等を記載した検索結果の一覧を取得する。

【0042】ステップ33で、プロファイル管理部13は、ユーザが行った全ての検索作業を把握し、その検索履歴情報をプロファイルとしてプロファイルデータベース10に記録する。

【0043】ステップ34で、検索部12は、ステップ31で取得した検索結果の一覧をクライアント端末2の 画面に表示させる。

【0044】ステップ35で、ユーザがこの一覧の中から特定の店舗を選択すると、ステップ36で、検索部12は、該当する店舗について地図情報データベース8を検索し、ステップ38で、その店舗を含めた一定範囲の地図情報の画像データを図10に示すようにクライアント端末2の画面へ表示させる。

【0045】ステップ37で、プロファイル管理部13 は、ステップ35でユーザが選択した店舗についてもそ の検索履歴情報をプロファイルとしてプロファイルデー タベース10に記録し、ステップ38で、プロファイル 解析処理へ移行する。

【0046】図6は、図3のステップ5でプロファイル 管理部13がプロファイル解析を行うときの詳細な処理 を示すフローチャートである。

【0047】ステップ41で、プロファイル管理部13 は、プロファイルデータベース10に記録されたプロファイル情報に基づいて、統計学的処理によりユーザごとに検索傾向を解析する。これは、検索地域や検索項目についての検索頻度を計数すること等により行う。

【0048】ステップ42では、検索地域に偏りがあるか否かを判定する。この偏りがある場合、すなわち検索頻度の計数値が高い場合には、ステップ43でその地域の住所等を示す地域情報をプロファイルデータベース10に記録してからステップ44へ進む。この偏りがない場合には、直ちにステップ44へ進む。

【0049】ステップ44では、検索項目に偏りがあるか否かを判定する。この偏りがある場合には、ステップ45でその検索項目情報をプロファイルデータベース10に記録してから処理を終了し、この偏りがない場合には、直ちに処理を終了する。

【0050】図7は、図3のステップ2でユーザのアクセスが2回月以降である場合に行う初期画面用の地図情報の変更および検索メニューの変更の詳細な処理を示すフローチャートである。

【0051】ステップ1で前述したユーザ認証が行われた後、ステップ52で、地図情報変更部15は、プロファイルデータベース10に地域情報が記録されているか否かを確認する。地域情報が記録されている場合にはステップ53へ進み、記録されていない場合にはステップ56へ進む。

【0053】ステップ54では、地図情報変更部15 は、地図情報データベース8から初期画面用の地図情報 を読み出し、これを記録されていた地域情報に基づいて 検索頻度の高い地域の地図情報に変更する。また、検索 メニュー変更部14は、属性情報データベース9から 「住所検索」「店舗検索」等のための各検索メニューを 読み出し、検索項目情報に基づいて検索頻度の高い事項 については予め検索メニューに記載しておく。

【0054】ステップ55では、ステップ54と同様にして初期画面用の地図情報を変更する。検索メニューについては、デフォルト(初期設定)のものを属性情報データベース9から読み出す。

【0055】ステップ56では、初期画面用の地図情報と検索メニューの両方についてデフォルトのものをそれぞれ地図情報データベース8と属性情報データベース920から読み出す。

【0056】ステップ57では、このようにして得られた初期面面用の地図情報をクライアント端末2の画面に表示させる。また、検索メニューについても表示の準備を行う。

【0057】図11は、地図情報が変更されたときの初期画面の一例を示す図である。ここでは、自宅近辺のコンビニあるいはファミレスについて検索を繰り返した場合において、地域情報が自宅近辺であって、検索項目がコンビニとファミレスであると判断されたときに表示さ 30れる画面を示している。

【0058】同図の地図上では、自宅を示す建物には「自宅」のマーク112がアイコンとして示され、同様にコンビニ、ファミレスについてもそれぞれマーク113、114が示されている。ユーザがこれらのアイコン112乃至114をマウスでクリックすると、その店舗名や電話番号、住所等の関連情報が表示される。

【0059】ユーザが検索ボタン82の「店舗検索」を選択すると、図12に示すような変更された検索メニューが表示される。ここでは、変更前には空欄であった業40種入力欄122に、最も検索頻度の多かった「コンビニ」の文字が打ち込まれた状態となっている。

【0060】また、図5のステップ34で表示される検索結果の一覧についても変更され、検索頻度の高かったものが優先的に上段に表示されるようになる。

【0061】したがって、本実施の形態によれば、ユーザによる検索履歴情報をプロファイルデータベース10に記録し、この検索履歴情報からその検索傾向を解析し、この解析結果に基づいて、検索頻度の高い事項については検索メニューに予め記載するとともに検索結果の 50

一覧の上段に記載し、また、初期画面用の地図情報を検索頻度の高い地域の地図情報に変更するようにしたことで、利用者としては再度同じような検索作業を行う必要がなくなるので、利用者にとっての地図情報検索の使用利便性を向上させることができる。

【0062】また、地図情報検索サービスの提供者としては、ユーザの検索履歴情報を用いることによってユーザの行動分析をすることも可能となるので、ユーザの行動に合せて迅速に地図情報を提供するサービスを行うこ10ともできるようになる。

【0063】さらには、ユーザの検索履歴情報を用いることによってユーザニーズを発掘することもできるようになる。

[0064]

【発明の効果】以上説明したように、請求項I乃至4記載の本発明によれば、端末の利用者ごとに過去の検索履歴情報を格納しておき、この検索履歴情報から利用者の検索傾向を解析したときの解析結果に基づいて、利用者ごとに検索メニューに記載する事項、あるいは初期画面用の地図情報を変更するようにしたことで、利用者としては再度同じような検索作業を行う必要がなくなるので、利用者にとっての地図情報検索の使用利便性を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】一実施の形態における地図情報検索装置を用いた全体的なシステムの構成を示すブロック図である。

【図2】WWWサーバ6の構成を示すブロック図である。

【図3】地図情報検索装置1での処理の概略を示すフローチャートである。

【図4】図3のステップ1でのユーザ認証の詳細な処理 を示すフローチャートである。

【図5】図3のステップ3での検索、およびステップ4でのプロファイル記録の詳細な処理を示すフローチャートである。

【図6】図3のステップ5でのプロファイル解析の詳細 な処理を示すフローチャートである。

【図7】図3のステップ2での初期画面用の地図情報の変更、および検索メニューの変更の詳細な処理を示すフローチャートである。

【図8】 地図情報が変更される前の初期画面の一例を示す図である。

【図9】自由文検索の画面の一例を示す図である。

【図10】検索結果として地図情報を表示させたときの 画面の一例を示す図である。

【図11】地図情報が変更されたときの初期画面の一例 を示す図である。

【図12】検索メニューが変更されたときの店舗検索の 画面の一例を示す図である。

【符号の説明】

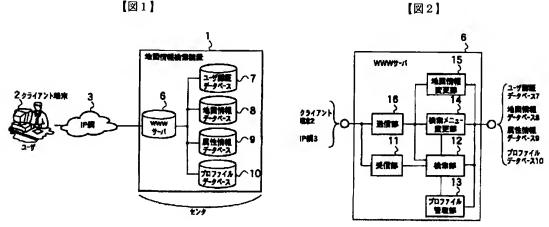
9

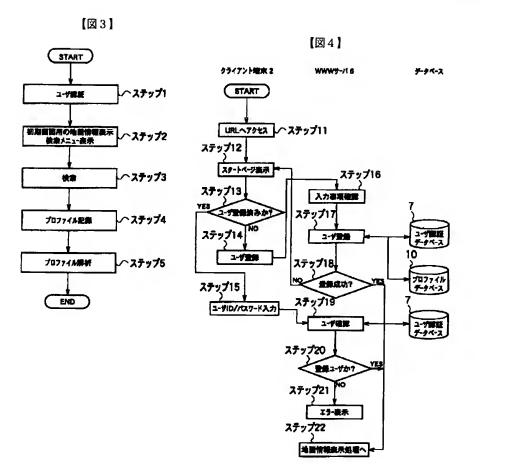
- 1 地図情報検索装置
- 2 クライアント端末
- 3 IP網
- 6 WWWサーバ
- 7 ユーザ認証データベース
- 8 地図情報データベース
- 9 属性譲歩データベース

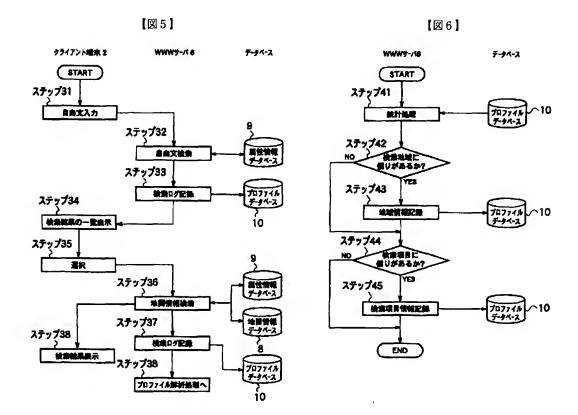
*10 プロファイルデータベース

- 11 受信部
- 12 検索部
- 13 プロファイル管理部
- 14 検索メニュー変更部
- 15 地図情報変更部
- 16 送信部

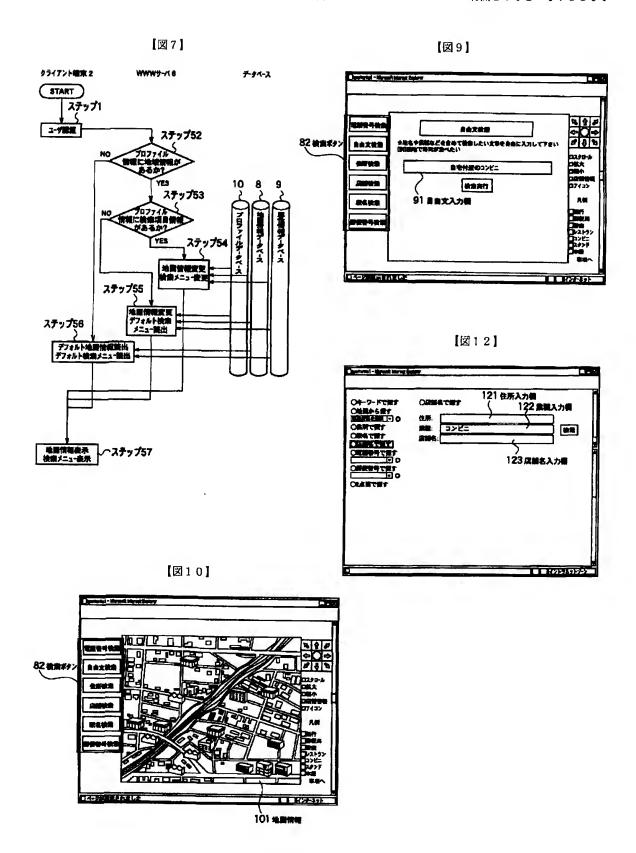
【図1】



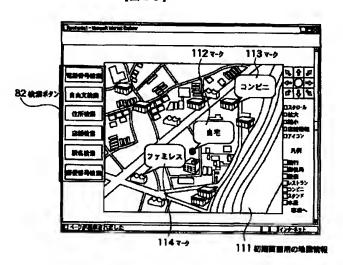




日本学生 (1942年 1942年 1942



[図11]



フロントページの続き

(51) Int. Cl. '

識別記号

G O 9 B 29/00

FΙ

テーマコード(谷考)

G O 9 B 29/00

Α

(72) 発明者 南橋 丈二

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 東日 本電信電話株式会社内 Fターム(参考) 2C032 HB02 HB06 HB08 HB31 HC13

HC21

5B050 BA10 BA17 CA07 CA08 FA02

FA13 GA08

5B075 KK07 KK13 KK33 KK38 ND03

ND06 ND20 ND23 ND36 NK46

NS10 PP03 PP13 PP30 PQ02

PQ13 PQ40 PQ46 PR04 PR08

UU14

Reference 6

(6)

特開2002-175301

- 1 地図情報検索装置
- 2 クライアント端末
- 3 IP網
- 6 WWWサーバ
- 7 ユーザ認証データベース
- 8 地図情報データベース
- 9 属性譲歩データベース

- *10 プロファイルデータベース
 - 11 受信部
 - 12 検索部
 - 13 プロファイル管理部
 - 14 検索メニュー変更部
 - 15 地図情報変更部
- 16 送信部

【図1】

[図2]

